

# さかさ通信

Sakaso

「ともにさかさう 笑顔とお互いさまのまち 阪南」～ 自分を取り巻く人や自然などの環境と繋がり、互いに慈しみ、思いやり、感謝し、自らができる役割を担いながら【お互いさま】、市民や各種団体、事業者、市役所が協働して【ともに】、市内に花を咲き誇らせ、緑を大切に自然を守る【花を咲かせる】、産業や地域資源を活かしてまちを発展させる【まちを栄かせる】、人(人財)を大切に【人を咲かせる】ことにより、市民みんなから笑顔がこぼれる【笑顔を咲かせる】まちにしていこう～「さかさ通信」お届けします。

## HANA FES

阪南はなやか観光協会(ハナハナ)、  
発足第1号のイベントが開催されます。



ハナフェス→8月24日(日)10時～15時  
場所→ぴちぴちビーチ管理棟付近  
ウォーター 슬라이ダー  
タコつかみ取り 他

### 尾崎駅 改札前 阪南はなやか観光協会

愛称: HanaHana  
(ハナハナ)

HanaHana事務所

【10時～18時半】

では、阪南市の特産品の販売が始まっています。水ナスも冷えています。ぜひ。



## 産業廃棄物処理施設

さて、産業廃棄物処分場設置計画について、進展がありましたのでご報告します。

和歌山市滝畑地区・上黒谷地区(阪南市山中川の上流、水源地)に計画されている産廃処分場ですが、本年4月、阪南市議会全会一致で和歌山市に対して「要望書」を提出いたしました。

内容は4点、少し長いですが読んでください。

① 阪南市の山中川、男里川およびその水域、周辺地域の環境に多大な影響を与える当該水源地向の産業廃棄物最終処分場設置計画許可手続きについては、阪南市民の生活と健康を守るのほもちろんのこと、最終処分場は閉鎖後も半永久的に残ることを鑑み、50年後、100年後、長い将来に渡って水質汚染をはじめとする環境悪化につながる事業計画となるよう指導し、また施設管理責任の所在を明確にさせていただきたい。

② 阪南市民は一昨年の事業者による説明会以後、情報不足であり、現在は不安と不信感を募らせています。事業計画について事業者が阪南市民と綿密にコミュニケーションをとり、お互いの信頼関係がしっかり構築され

た後に、「和歌山市産業廃棄物処理施設の設置に係る紛争の予防に関する条例」手続きに進んでいただきたい。

③ 「和歌山市産業廃棄物処理施設の設置に係る紛争の予防に関する条例」による関係住民の意見書を求める手続きにおいて、その対象者に、本事業計画について不安を抱く阪南市住民を含めていただきたい。

④ 平成24年9月6日および平成26年3月27日、阪南市長とともに本市自治会が提出した要望書の意思が阪南市民の強い願いであることとし、尊重していただきたい。

以上①～④の4点でした。山中川、男里川水源地の産廃処分場、そこに降った雨は和歌山の方に流れていかなので和歌山市では関心が薄いのが現状。逆に阪南市民はもっと関心を持たなければなりません。

本年2月、事業者より事業計画が和歌山市に出され、それを受けて大阪府阪南市からそれぞれ和歌山市に出された意見書は大変厳しいものでした。阪南市長は「事業計画の白紙を含め、事業の在り方を検討すること」とし、大阪府は冒頭「事業計画が甚だ不十分」としています。このまま手続きが粛々と流れて良いのでしょうか？皆で一緒に考えましょう。

# 上甲誠ブログ 人こそ街なり



ほぼ毎日更新中!

<http://blog.zaq.ne.jp/macjoe2/>

阪南市のお得情報、イベント、  
こんなこと知りたかった、満載!!



ご希望の方には  
**さかそう通信**  
**郵便配達**

いたします!  
右記までお問い合わせ  
お願いします。

市政相談・お問い合わせ  
お気軽に 上甲誠市政相談所へ



大阪府阪南市舞 4-30-2

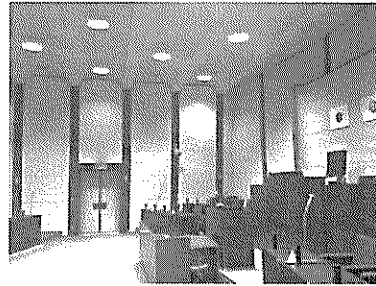
電話 072-474-9211

メール mac@j.zaq.jp

## 6月議会より

6月議会、平成26年第2回定例会の内容より2点ほど紹介したいと思います。6月の議会は予算(3月)も決算(9月)もないので、内容的にはそれほど多くありません。6月10日に始まった定例会(本議会)は議員

8人による一般質問から始まり、議案説明、委員会を経て決議となり、6月25日に閉会しました。ちなみに私は現在、副議長



長の重責を担っており、議長万一の場合は議会進行をしなければなりませんので「一般質問」は自粛しております。

### 《防災コミュニティ等拠点施設》

今回の補正予算で「防災コミュニティ等拠点施設整備委託料」として2300万円の予算が計上されています。これは市役所横の元パチンコ店を防災コミュニティ施設として整備できないか検討する上での、不動産鑑定や測量にかかるお金です。「説明不足」「話が急すぎる」などという議論も出しましたが、実際、当該建物は新耐震基準をクリアしている建物。

・南海トラフ地震で海抜の低い地域の住民皆様の避難先として利用できる上、非耐震の市庁舎の方が一の場合の代替施設としての利用可能。なお市庁舎の耐震化もしくは建替えには莫大な市費が必要。

・慢性的な市役所、文化センターの駐車場不足を解消。  
・何よりも市役所の隣。

など利点が多いです。いざれにしてもこれから鑑定ですので、しっかりと状況を見守り、チェックしていきたいと思えます。もう一つ「市長の選挙事務所だった場所で便宜供与では」という疑念も出しましたが、国の補助をお願いしようとしている事業において、極めて厳しいハードルを越えていかなければならない為、そのようなことが出来る筈ありません。

### 《阪南コットンプロジェクト》

コミュニティ助成事業、阪南コットンプロジェクトとして補正予算が承認されました。今年3年目の阪南コットン。コットン畑では、今年もスクスク育っています。

今年度は「モクイト」「和紙の布」など阪南市独自の繊維産業とのコラボも含めて、これからの方向性が検討されていきます。

## 政務活動費

最近、テレビでよく話題に上がる政務活動費について、阪南市議会の状況をお伝えしておきます。テレビに出ていた県議会議員は月に50万円、年間600万円の政務活動費が問題になっておりました。

さて、阪南市議会は月に2万円、年間24万円の政務活動費が支給されています。その政務活動費は市政報告書の作成配布、研修会などへの参加、書籍資料の購入、視察(海外を除く)における交通費と宿泊費などの用途に限定され、年度終わりに精算します。阪南市は他市議会に比べて使途基準が相当厳しく、収支報告書、帳簿、領収書の写しなども当然キツチリ求められます。残余額はもちろん、耳をそろえて返還します。各議員が1年間どんな活動をしたか、しっかり記録が残るようになっていきます。

最後までお付き合いいただきまして、ありがとうございました。

これからも一生懸命頑張ります。ブログ・上甲誠後援会も含めて、阪南市議会議員 上甲 誠を今後ともよろしくお願いします。